

平成24年 主な業種別死亡災害発生状況

新 潟 労 働 局

○製造業

No.	発生月	発生状況	事故の型	起因物
1	5月	工場において、一人で早朝作業を行っていた被災者が、アルミ成型機にもつれるように倒れていたところを同僚が発見された。同機械に付属するアームが着衣の襟に引っ掛かり窒息したものと推定。	はさまれ、巻き込まれ	その他の金属加工用機械
2	11月	工場において、攪拌機の天端で原材料を投入して混合する作業を行っていた被災者の姿が見えなくなったため捜したところ、攪拌機の内部で粉状の原材料に埋もれた状態で発見された。	墜落、転落	混合機、粉碎機

○建設業

No.	発生月	発生状況	事故の型	起因物
1	2月	ロータリ除雪車を用いて道路除排雪作業を行っていた際、オーガ(回転羽)の回転が止まったため、被災者が修理を行い、確認していたところ、回転したオーガに巻き込まれた。	はさまれ、巻き込まれ	その他の建設用機械
2	2月	住宅2階屋根において、作業員3名で屋根の雪下ろし作業中、スノーダンプを使用して軒先部分の除雪を行っていた被災者が、スノーダンプもろとも7.15m下の地面に墜落した。	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌
3	5月	トンネル建設工事現場において、坑口から約1350m付近に設置されていたコントラファン等を点検するため、4名(うち2名は出張作業)が坑内に入場していたところ、トンネル内部に充填していた可燃性ガスに引火し、爆発によって全員が死亡した。また、坑外にいた別工事の土木作業員3名も爆発の飛散物等により重軽傷を負った。	爆発	可燃性のガス
4	6月	ダンプトラックの荷台から、生コンクリートが入った容器をドラグ・ショベル(クレーン仕様)で吊り上げ旋回したところ、ドラグ・ショベルが傾き、約3m下の斜面に転落してアームの下敷きとなった。また、近接作業者がドラグ・ショベルを避けようとした際、約3m下に墜落して手を骨折した。	墜落、転落	掘削用機械
5	6月	乗用草刈機に乗車して河川堤防の除草作業中、乗用草刈機の下敷きになっているところを発見された。	はさまれ、巻き込まれ	その他の一般動力機械
6	7月	2階階段室付近において、間柱設置作業中、開口部から3.7m下のコンクリート上に墜落した。	墜落、転落	開口部
7	9月	簡易リフト設置工事において、昇降路の鉄骨と床面との隙間を塞ぐため、2階作業床の端で長尺物の鉄板を手で押さえていたところ、開口部から4.7m下のコンクリート上に墜落した。	墜落、転落	開口部
8	10月	樋門築造築堤工事現場において、樋門のコンクリート打設作業中、コンクリートミキサー車が現場から出ようと前進した直後、その前方にいた被災者がコンクリートミキサー車にひかれた。	はさまれ、巻き込まれ	トラック
9	10月	自社工場敷地内において、携帯用丸のこ盤を使用して廃材の切断作業中、右大腿部を切傷した。	切れ、こすれ	丸のこ盤

No.	発生月	発生状況	事故の型	起因物
10	11月	木造住宅解体工事現場において、つかみ機を使用して廃材をトラックの荷台に積み込み作業中、荷台に載せた廃材上で、廃材の位置直しを行っていたところ、位置直しを行っていた廃材とともに2.2m下の歩道面に墜落した。	墜落、転落	トラック
11	12月	自社資材置場において、同僚と2人で掲示板作成作業中、地面に何かが落ちた音がしたため同僚が振り返るとウマとともに被災者が仰向けに倒れていた。	墜落、転落	はしご等
12	12月	寺の新築工事現場において、作業小屋の屋根となる波板の取付け作業中、足場から5.85m下の地面に墜落した。	墜落、転落	足場

○その他(製造・建設以外)

No.	発生月	発生状況	事故の型	起因物
1	1月	工事に伴う工事関係車両の交通誘導等の警備業務に従事していた被災者が、通路を歩行中、凍結路面で転倒し、頭部を強打した。	転倒	通路
2	7月	倉庫内において、フォークリフト運転中、保管していた袋物のはい(パレット3段重ね)の最下段に接触したため、フォークリフトから降りて破れた袋をガムテープで補修するとともに、こぼれた肥料の掃除を行っていたところ、はいの中段と最上段が崩壊して下敷きとなった。	崩壊、倒壊	荷姿の物
3	7月	機械集材装置の引戻索及びガイドブロックを、根株に取り付ける作業中、ガイドブロックごと引戻索に宙ぶりになり、谷側に滑走、ガイドブロックがD環に当たって止まり、その場で15m下に墜落した。	墜落、転落	機械集材装置、 運材索道
4	12月	バイクに乗車して新聞配達中、一灯式点滅信号機がある市道交差点を走行していたところ、右側から走行してきたトラックと出会い頭に衝突した。	交通事故 (道路)	バイク